

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2018年9月4日設定）	
運用方針	<p>円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）の投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券および不動産投資信託証券に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。</p> <p>円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、投資する外国投資信託において外貨建資産に対して為替ヘッジを行い、国内資産の代替とすることがあります。</p>	
主要運用対象	わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。） </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)

第3期（決算日：2020年1月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「わたしの未来設計<成長重視型>（分配抑制コース）」は、去る1月15日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税込み	騰落	中率				
(設定日)	円	円	%	%	%	%	百万円	
2018年9月4日	10,000	—	—	—	—	—	563	
1期(2019年1月15日)	9,442	0	△5.6	—	—	99.7	1,150	
2期(2019年7月16日)	10,118	0	7.2	—	—	98.8	1,511	
3期(2020年1月15日)	10,782	0	6.6	—	—	98.6	1,835	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率
		騰落	率			
(期首)	円		%	%	%	%
2019年7月16日	10,118	—	—	—	—	98.8
7月末	10,151		0.3	—	—	98.1
8月末	10,016		△1.0	—	—	98.3
9月末	10,301		1.8	—	—	98.5
10月末	10,457		3.4	—	—	98.3
11月末	10,621		5.0	—	—	98.9
12月末	10,639		5.1	—	—	98.5
(期末)						
2020年1月15日	10,782		6.6	—	—	98.6

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

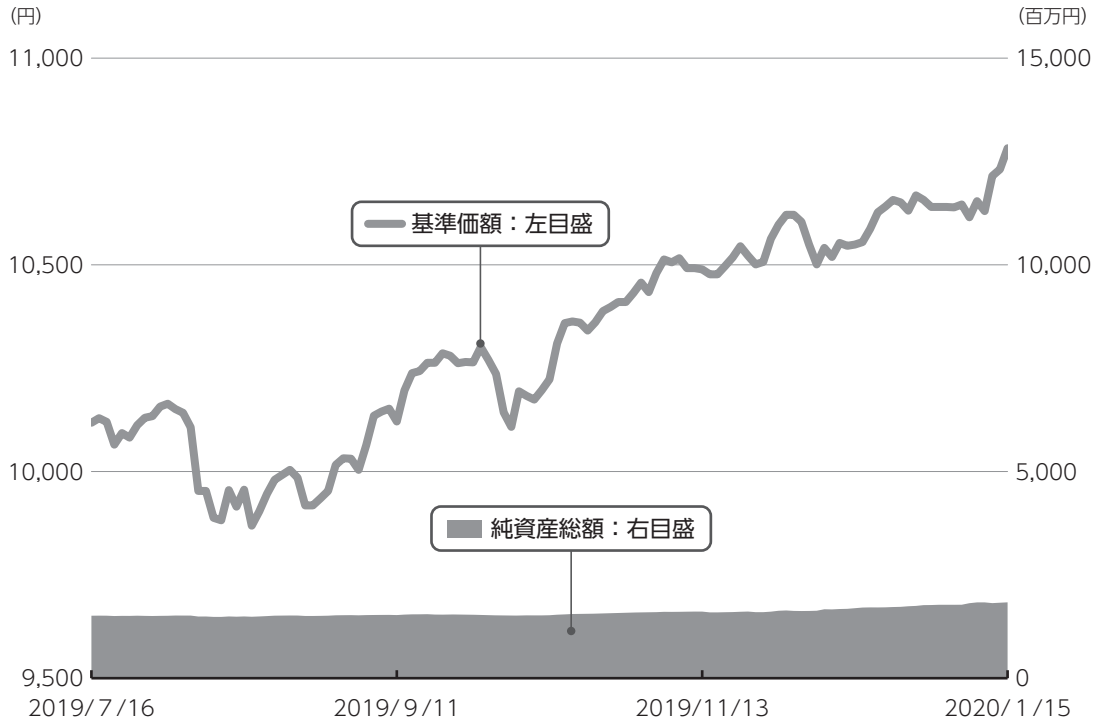
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第3期：2019年7月17日～2020年1月15日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第3期首	10,118円
第3期末	10,782円
既払分配金	0円
騰落率	6.6%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.6%の上昇となりました。

＞ 基準価額の変動要因

上昇要因

先進国株式や国内株式などの上昇が基準価額のプラスに寄与しました。

第3期：2019年7月17日～2020年1月15日

投資環境について

【株式】

日本を含む先進国および新興国の株式市況は、上昇しました。

米中通商協議の進展期待などを背景に、いずれの市場も上昇しました。

【債券】

海外先進国の債券利回りは、概ね低下しました。日本の債券利回りは、上昇しました。新興国の債券利回りは低下しました。

海外先進国では、期首から2019年8月末にかけて世界経済の先行きへの懸念などから低下し、その後は米中通商協議の進展期待などを背景に上昇しましたが、期を通じては低下しました。日本では、米中通商協議の進展期待などを背景に上昇しました。新興国では、米中通商協議の進展期待などを受けてスプレッド（米国債との利回り格差）が縮小したことなどから低下しました。

【リート】

日本を含む先進国のリート市況は、上昇しました。

世界の主要中央銀行による金融緩和への期待などを背景に上昇しました。

【為替】

為替市場では、米ドル、ユーロともに円に対して上昇しました。

2019年7月末から8月末頃にかけて世界経済の先行きへの懸念などから対円で下落したものの、その後は、米中通商協議の進展期待や英国の合意なき欧州連合（EU）離脱を回避するとの期待などを背景に対円で上昇し、期を通じて米ドル、ユーロともに対円で上昇しました。

【国内短期金融市場】

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年1月15日のコール・レートは-0.016%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ わたしの未来設計＜成長重視型＞ （分配抑制コース）

円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）を通じて、日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

（ご参考）

■ 資産構成

資産	組入比率	
	2019年6月末	12月末
国内株式	20.3%	18.0%
先進国株式	33.8%	38.5%
新興国株式	1.1%	1.6%
国内債券	26.1%	27.9%
先進国債券	3.6%	1.5%
新興国債券	5.0%	2.9%
国内リート	5.6%	4.7%
先進国リート	2.3%	1.9%

- ・グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）に関する資料（評価対象日基準：当ファンドへの実質的な反映日）を基に作成しています。
- ・比率は投資先ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・資産構成の「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）

主として「国内株式」、「国内債券」、「国内リート」、「先進国株式」、「先進国債券」、「先進国リート」、「新興国株式」、「新興国債券」の8資産（以下「8資産」ということがあります。）に分散投資を行いました。なお、国内債券の代替とした先進国債券に対して為替ヘッジを行いました。

最適と判断する基本資産配分比率に基づき、運用を行いました。また、基準価額の大幅な下落を抑えることをめざしました。基本資産配分比率の見直しは、原則として年4回行い、定量・定性の評価等を勘案し、8資産についてそれぞれの期待リターンとリスクを推計したうえで、目標リスク水準（年率標準偏差10%）において最も期待リターンが高くなると期待される8資産の組合せとして決定しました。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 投資顧問部からのアドバイスを

受けた、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が運用を行いました。

2019年7月31日と10月31日に原則年4回を予定している基本資産配分比率の見直しを行い、共通して先進国株式などを引き上げた一方、新興国債券などを引き下げました。また、9月に一部の資産内においてポートフォリオの組入れを変更しました。国内株式では、代表的な指標に連動する投資信託証券を増やす一方、最小分散戦略を用いた投資信託証券を減らしました。新興国株式では、最小分散戦略を用いた投資信託証券を増やす一方、代表的な指標に連動する投資信託証券を減らしました。なお、市場環境の急変時と判断した場合は不定期に基本資産配分比率を変更しますが、当期では不定期の変更は実施しませんでした。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第3期
	2019年7月17日～2020年1月15日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	939

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ わたしの未来設計＜成長重視型＞ （分配抑制コース）

引き続き、円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ ファンド（モデレート）

引き続き、適切な基本資産配分比率の管理を通じて、目標リスク水準（年率標準偏差10%）を目指した運用を行う方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2019年7月17日～2020年1月15日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	37	0.359	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(12)	(0.120)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(23)	(0.224)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	37	0.360	

期中の平均基準価額は、10,317円です。

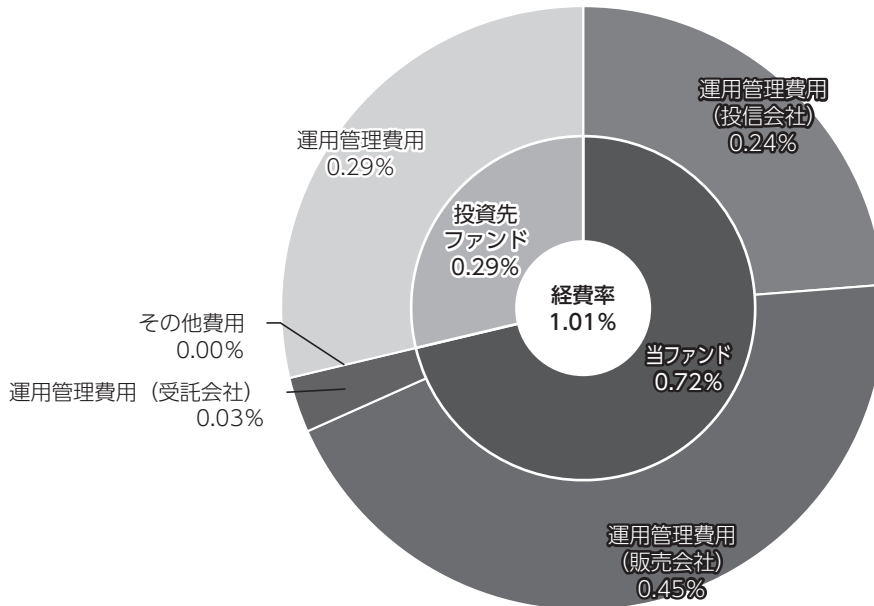
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.01%**です。



経費率 (①+②)	(%)	1.01
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.72
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.29

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2019年7月17日～2020年1月15日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (モデレート)	千口 35	千円 346,584	千口 9	千円 96,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月17日～2020年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年1月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期		末
		口数	口数	評価額	比率
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (モデレート)	千口 154	千口 179	千円 1,810,067	% 98.6
合計		154	179	1,810,067	98.6

(注) 比率はわたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期		末
		口数	口数	評価額	
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9	

○投資信託財産の構成

(2020年1月15日現在)

項目	当期		末
	評価額	比率	
投資信託受益証券	千円 1,810,067		% 96.0
マネー・マーケット・マザーファンド	9		0.0
コール・ローン等、その他	74,720		4.0
投資信託財産総額	1,884,796		100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,884,796,379
コール・ローン等	74,718,645
投資信託受益証券(評価額)	1,810,067,735
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	9,999
(B) 負債	49,270,864
未払金	10,000,000
未払解約金	33,558,409
未払信託報酬	5,689,910
未払利息	20
その他未払費用	22,525
(C) 純資産総額(A-B)	1,835,525,515
元本	1,702,422,428
次期繰越損益金	133,103,087
(D) 受益権総口数	1,702,422,428口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,782円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,494,221,638円
 期中追加設定元本額 419,741,901円
 期中一部解約元本額 211,541,111円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0782円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年7月17日～ 2020年1月15日
費用控除後の配当等収益額	39,512,947円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	37,677,471円
収益調整金額	32,588,465円
分配準備積立金額	50,125,483円
当ファンドの分配対象収益額	159,904,366円
1万口当たり収益分配対象額	939円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2019年7月17日～2020年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	41,820,771
受取配当金	41,827,584
受取利息	122
支払利息	△ 6,935
(B) 有価証券売買損益	61,692,488
売買益	65,319,803
売買損	△ 3,627,315
(C) 信託報酬等	△ 5,712,435
(D) 当期損益金(A+B+C)	97,800,824
(E) 前期繰越損益金	29,515,077
(F) 追加信託差損益金	5,787,186
(配当等相当額)	(32,588,465)
(売買損益相当額)	(△ 26,801,279)
(G) 計(D+E+F)	133,103,087
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	133,103,087
追加信託差損益金	5,787,186
(配当等相当額)	(32,588,465)
(売買損益相当額)	(△ 26,801,279)
分配準備積立金	127,315,901

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<参考> 投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざして運用を行います。 ・ 目標リスク水準は年率標準偏差10%とし、目標リスクあたりの期待リターンが最も高くなると想定される組み合わせになるよう資産配分比率を決定します。 ・ 市場環境の急変時と判断した場合には、比較的リスクの低い資産への投資比率を一時的に高める運用を行います。 ・ 円建て以外の債券に対して為替ヘッジを行い、円建債券の代替とする場合があります。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 ・ 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として隔月分配を行う方針です。

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）

「グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）」は、現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第30期》決算日2019年11月20日

[計算期間：2019年5月21日～2019年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第30期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第30期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純資産額
		騰落	中率					
26期(2017年11月20日)	円	10,184	0.0	—	—	—	—	百万円 1,266
27期(2018年5月21日)		10,184	0.0	—	—	—	—	1,269
28期(2018年11月20日)		10,183	△0.0	—	—	—	—	1,882
29期(2019年5月20日)		10,183	0.0	—	—	—	—	1,464
30期(2019年11月20日)		10,183	0.0	—	—	—	—	1,636

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債組入比率	券率	債先物比率	券率
		騰落	率				
(期首) 2019年5月20日	円	10,183	—	—	—	—	—
5月末		10,183	0.0	—	—	—	—
6月末		10,183	0.0	—	—	—	—
7月末		10,183	0.0	—	—	—	—
8月末		10,183	0.0	—	—	—	—
9月末		10,183	0.0	—	—	—	—
10月末		10,183	0.0	—	—	—	—
(期末) 2019年11月20日		10,183	0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

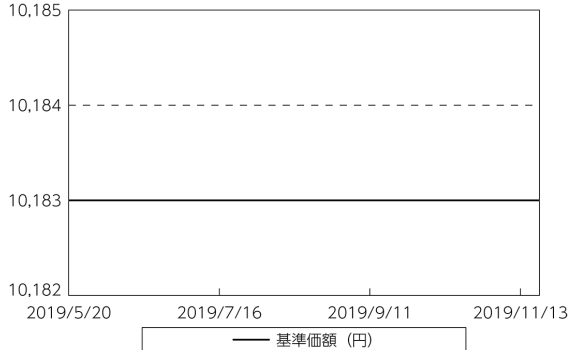
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2019年11月20日のコール・レートは-0.047%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年5月21日～2019年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,183円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年5月21日～2019年11月20日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 197,799,829	千円 197,799,832

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月21日～2019年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年11月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,399,998	% 85.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2019年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,399,998	% 85.2
コール・ローン等、その他	242,434	14.8
投資信託財産総額	1,642,432	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,642,432,177
コール・ローン等	242,433,540
その他有価証券(評価額)	1,399,998,637
(B) 負債	6,042,285
未払解約金	6,041,925
未払利息	360
(C) 純資産総額(A-B)	1,636,389,892
元本	1,607,027,396
次期繰越損益金	29,362,496
(D) 受益権総口数	1,607,027,396口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

＜注記事項＞

- ①期首元本額 1,438,552,736円
 期中追加設定元本額 983,153,587円
 期中一部解約元本額 814,678,927円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0183円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	371,701,349円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020	261,887,458円
マネーボールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	205,847,908円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	92,082,329円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	75,546,294円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	52,804,813円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	29,040,830円
Navio マネーボールファンド	27,325,323円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	23,068,823円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	22,410,594円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	20,147,276円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	19,635,282円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	17,656,128円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	16,402,315円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	15,671,669円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020	14,975,942円
ピムコ・エマーシング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	13,128,307円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	11,400,264円
三菱UFJ J/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ピムコ・エマーシング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,201,705円
三菱UFJ J/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(毎月分配型)	8,453,960円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円

○損益の状況 (2019年5月21日～2019年11月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 39,261
受取利息	5,313
支払利息	△ 44,574
(B) 保管費用等	△ 288
(C) 当期損益金(A+B)	△ 39,549
(D) 前期繰越損益金	26,318,773
(E) 追加信託差損益金	17,991,594
(F) 解約差損益金	△14,908,322
(G) 計(C+D+E+F)	29,362,496
次期繰越損益金(G)	29,362,496

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	7,661,389円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	6,879,079円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6,722,976円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6,336,371円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
三菱UFJ J/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,874,002円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,850,843円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	5,766,108円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,504,257円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	5,144,832円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	5,056,177円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4,881,309円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	4,131,508円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	3,899,063円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,836,590円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,683,229円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,541,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2,424,660円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	2,304,081円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド (毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	2,026,238円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
パリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,611,189円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	1,355,362円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,193,379円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,116,850円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,038,788円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990,668円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961,645円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	847,016円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	796,426円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734,038円

ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	641,668円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	601,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	421,681円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	413,472円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	383,914円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	358,088円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
Navio インド債券ファンド	296,406円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	270,734円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	265,842円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	211,113円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	207,207円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	109,005円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	99,465円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	50,073円
テンプレートン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	30,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	30,438円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
北歐小型株ファンド (為替ヘッジなし)	9,821円
北歐小型株ファンド (為替ヘッジあり)	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円

三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	1,607,027,396円